

ぜんじまる

～岡上・柿生地域の日本最古の甘柿への想い～



総合文化学科専門科目「地域・同時代を撮る」の学生が制作したショート・ドキュメンタリー作品が、さがまちバンバンアワード 2024 にてグランプリに選ばれました。この受賞を記念した上映会を開催いたします。

4月11日(金) 12:20～12:40 B205 教室 参加無料

『ぜんじまる ～岡上・柿生地域の日本最古の甘がきへの想い～』は、川崎市麻生区の原因で日本最古の甘柿と言われる「禅寺丸柿」に関わる人々を描いた14分半のショート・ドキュメンタリーです。右のQRコードからもご覧頂けます。



「地域・同時代を撮る」は、和光大学周辺の環境やコミュニティ、文化、歴史、人物を取材して、一年をかけて映像作品の制作に取り組む授業です。各自で企画を考え、撮影・録音・編集を学びながら、グループで作品を制作します。

さがまちバンバンは、大学生が相模原・町田の地域情報を取材し、オリジナルの番組制作に取り組む映像プロジェクトで、さがまちコンソーシアム（公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム）が実施しています。

<『ぜんじまる』制作スタッフ>

構成・撮影 井上優輝 / ナレーション・撮影・編集 今津妃呂未 / 撮影・編集 日高翔太 / 機材調整 山本龍
監修・指導 飯田基晴(総合文化学科) [問い合わせ：m.iida@wako.ac.jp](mailto:m.iida@wako.ac.jp) (飯田)